

平成27年2月18日

特産品の出荷を支援する「徳島南環状道路」を佐那河内ふれあいまつりで紹介

国土交通省四国地方整備局徳島河川国道事務所が整備を進めている一般国道192号徳島南環状道路（延長9.5km）のうち、上八万IC（国道438号交差点）～徳島市八万町橋北（県道宮倉徳島線交差点）間（延長2.2km）を2月28日（土）に開通いたします。

その翌日である3月1日（日）に開催される「第15回佐那河内ふれあいまつり」において、今回開通する区間の概要や開通により期待される効果、当該区間におけるこれまでの工事の変遷、開通後の通行上の留意点等について紹介するパネルを展示しますので、ご覧ください（別添1：展示パネルの例）。

なお、佐那河内村は、「すだち」、「さくらももいちご」、「しいたけ」などの日本トップクラスの産地であり、その多くが京阪神方面等へ出荷されておりますが、徳島南環状道路の今回の開通により、国道438号から臨海部が一本で結ばれ、県内外の市場への出荷がスムーズになる等、物流面で地域の産業活動を支援することが期待されます。

【「第15回 佐那河内ふれあいまつり」における徳島南環状道路のパネル展示】

日 程：平成27年3月1日（日）9:00～15:00

場 所：佐那河内村 村民体育館（別添2：会場位置図）

国土交通省四国地方整備局徳島河川国道事務所
徳島県、佐那河内村

※本施策は、四国圏広域地方計画「No.5 圏域の連携による発展に向けた地域向上プロジェクト」の取組に該当します。

【問い合わせ】

国土交通省 四国地方整備局 徳島河川国道事務所		
副所長（道路）	秋山 慎吾（あきやま しんご）	TEL:088-654-2211
◎道路調査第一課長	藤田 裕士（ふじた ゆうじ）	TEL:088-654-9612
徳島県 県土整備部 道路局		
高規格道路課長	神野 忠（かんの ただし）	TEL:088-621-2678
佐那河内村		
○産業環境課長	松山 健児（まつやま けんじ）	TEL:088-679-2115
建設課長	多田 實（ただみのる）	TEL:088-679-2970

◎主な問い合わせ先、○佐那河内ふれあいまつりに関する問い合わせ先

展示パネルの例

■ 開通区間の概要

徳島南環状道路開通区間概要

○徳島南環状道路は、「徳島外環状道路」の一部であり、徳島市中心部の通過交通を排除し、市街地流入交通の迂回・分散を図ることで、徳島市内で慢性的に発生している渋滞を緩和し、地域の活性化に寄与する総延長9.5kmの地域高規格道路で、現在までに側道部分3.7kmが開通しています。

路線名	一般国道192号 徳島南環状道路
開通区間	上八万IC(上八万町下中筋)～徳島市八万町橋北
延長	2.2km
アクセス道路	国道438号、県道宮宮徳島線
開通日	平成27年2月28日(土)
車線数	2車線(暫定)

■今回開通区間の平面図

位置図 平面図

■ 当該区間におけるこれまでの工事の変遷

上八万IC(国道438号交差点)付近の変遷

約10年前

↓

■ 今回の開通により期待される効果

今回の開通により期待される効果② ～地域の産業活動を支援～

- ◆国道438号が大動脈の神山町や佐那河内村は、徳島県特産品「すだち」や「権蔵」、「ももいちご」などの日本トップクラスの産地であり、多くが京阪神方面へ出荷されています。
- ◆国道438号から臨海部が一帯で結ばれ、県内外の市場への出荷がスムーズになる等、物流面で地域の産業活動を支援します。

■ 開通後の通行上の留意点

一般国道192号 徳島南環状道路 平成26年度の開通区間の利用に際しての留意点

徳島南環状道路全体図

◆上八万IC～法花IC…自動車専用道路(無料区間)

・125cc以下の二輪車・自転車・歩行者は通行できません。

橋大図

約 16 枚程度のパネルを展示予定

「第15回 佐那河内ふれあいまつり」における
徳島南環状道路のパネル展示
会場位置図

